



愛をもって人生にエールをおくる

IGLグループ

IGL Group Profile Book

たより IGL



祝!!
IGLグループ創立50周年
介護老人保健施設ベルローゼ

クアリウムシャレー 体操教室
隣人愛の原点
『夏の蝉騒動』

vol.
126号

2018年10月11日発行

Love has just begun.

It will be stronger and never die ...

はじめに愛があった。

IGLグループ理事長 永見憲吾

人脈は成功の条件の基である

永見憲吾
(40歳頃の同窓会誌より)

祝!! IGLグループ創立50周年

去る7月28日、広島リーガロイヤルホテルに於いて創立50周年のパーティを開催いたしました。7月初めの西日本災害に加え7月29日には台風が接近するという事で広島市長、東広島市長の急遽の欠席となり代理出席により記念式典が行われました。国会議員5名(元国会議員を含む)、広島県議会議員、広島市議会議員、東広島市議会議員、合わせて50名に出席していただき、海外からは中国、ベトナム、シンガポール、ハワイ等35名に出席していただきました。特に中国では大阪にある総領事の出席もあり、日中親善協会会長の加藤義明氏、広島ベトナム協会理事長の林辰也氏、広島アセアン協会副会長の小松節子氏、さらに全国専修学校各種学校総連合会の小林光俊前会長にもご出席いただき、会を盛り上げていただきました。ありがとうございます。

また、各銀行、金融機関からも頭取をはじめ各支店長にもご出席いただきました。教育界に於いては広島市内の各大学の理事長、学長をはじめ広島県・市の連盟の理事長をはじめ幼稚園、保育園、及び専門学校の仲間たちも多数出席をしていただきました。福祉に於いては広島市の老人福祉連盟の会長をはじめ多数の仲間たちにも出席をしていただきました。さらにお付き合いさせていただいている各種業界の方々を含め、まさに広島政財界の方々を含め700名のご列席をいただきました。その様子を写真を通して皆さま方にご紹介をしたいと思います。

理事長 永見憲吾からの感謝状授与



感謝状
医療法人社団愛人会
河村病院院長
河村 虎太郎 殿

あなたはIGL創立時に銀行保証及びIGLの初代理事に就任いただきIGLの発展の礎に貢献されましたよってIGL50周年を記念してここにその功績を讃え記念品を贈り感謝の意を表します

感謝状
学校法人鶴学園創立者
鶴 襄 殿

あなたはIGL創立当初より多年にわたりご指導をいただき発展に貢献されましたよってIGL50周年を記念してここにその功績を讃え記念品を贈り感謝の意を表します



感謝状
広島YMCA元総主事
相原 和光 殿

あなたはIGL創立以来初代理事として精励されまた、多年にわたりご指導を賜りIGLの発展に貢献されました併せて共に活動させて頂いた広島平和運動に関してもご指導ご尽力を頂きましたこと深く感謝いたしますよってIGL50周年を記念してここにその功績を讃え記念品を贈り感謝の意を表します

感謝状
藤田 数見 殿

あなたは学校法人IGL学園創立時に先祖伝来の貴重な2000坪の土地を提供して下さりさらに銀行保証とIGLの初代監査役に就任していただきIGLの発展に貢献されましたよってIGL50周年を記念してここにその功績を讃え記念品を贈り感謝の意を表します



記念式典・祝賀会 次第

開会	DVD	平越 幸男 様
黙祷	IGL歴史紹介	満手 順正 様
IGL役員代表挨拶	IGL役員代表挨拶	田邊 昌彦 様
祝辞	参議院議員	山本 靖雄 様
	広島県知事代理 劉知事	松井 一貫 様
	広島県議会議員	高垣 廣徳 様
	広島市長	河村 虎太郎 様
	東広島市長	藤田 数見 様
	医療法人社団愛人会	鶴 襄 様
	学校法人鶴学園創立者	相原 和光 様
	広島YMCA元総主事	永見 憲吾 様
	IGLグループ 理事長	
謝辞		
祝賀会		
来賓挨拶	衆議院議員	河井 克行 様
	衆議院議員	平口 正夫 様
	広島県議会議員	林 正夫 様
乾杯	全国専修学校各種学校総連合会 前会長	小林 光俊 様
来賓挨拶	広島県私立幼稚園連盟 理事長	佳田 直之 様
	広島市老人福祉施設連盟 会長	藤井 紀子 様
	広島県専修学校各種学校連盟 会長	原田 俊子 様
	広島市議会議員	藤田 博之 様
	「世界の命=広島」の心	サムエルこども園職員
中締め		
合唱		
閉会		



沖田孝司ご夫妻によるピアノ演奏



村下孝蔵さま令夫人によるアコディオン演奏



サムエルこどもの園職員による合唱団の前で中締めの挨拶をされる全国市議会議員会 藤田博之相談役

中華人民共和国の「改革開放」を推進した元 最高指導者 鄧小平氏の長男 鄧樸方氏と親交がある大連市人民代表大会常務委員会 秘書長 李揚氏からの祝辞をご紹介します。

祝辞
拜啓
貴グループの創立50周年にあたり心よりお祝いを申し上げます
理事長様の才能と業績を尊敬しております
大連市老人福祉・障害者福祉に対するご支援に大変感謝しております
貴グループが今まで積みあげられた業績に敬意を表し崇高な社会福祉事業をさらに続けられて社会貢献されますことを期待しております
今後もお互いの友好を深め、永遠に強めていくことを望みます。

敬具
古くからの友 大連市人民代表大会常務委員会 李揚



来賓の皆さま方へのお見送り

IGLグループ 創立50周年式典
「改革開放」を推進した元最高指導者鄧小平氏の長男鄧樸方氏と親交がある大連市人民代表大会常務委員会秘書長李揚氏からの祝辞をご紹介します。

「改革開放」を推進した元最高指導者鄧小平氏の長男鄧樸方氏と親交がある大連市人民代表大会常務委員会秘書長李揚氏からの祝辞をご紹介します。



演奏者



50周年の式典が7月30日、中国新聞に掲載されました

中国からの来賓と共に



主賓席の皆さま方



IGL50周年DVDの一場面



受付の様子



700名の列席者



謝辞を述べる永見理事長



歓迎の四重奏



元全国都道府県議会議員会長 林正夫会長による乾杯

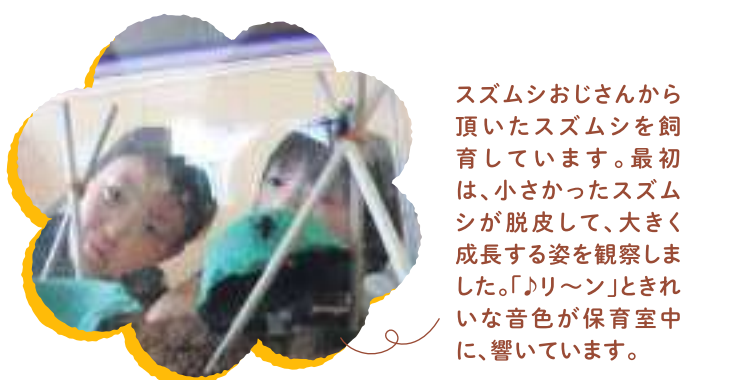
愛の中で優しさが育ち、 遊びの中で生きる力が育まれる

四季折々の自然の中で、様々な体験を通し、 豊かな感性、五感を育む子どもたち

子どもたちは、豊かな自然に触れながら、伸び伸びと園生活をおくっています。園庭には、たくさんの実のなる木があり、子どもたちと作った小さな菜園では、キュウリや玉ねぎなど、季節の野菜を植え生長を観察し、収穫を楽しんでいます。

本物を見ること、触れることで新発見!

空に浮かぶ雲を眺め、風の心地良さを肌で感じ、虫を追いかけ、花の匂いを嗅ぎ、木々の色の変化を日々感じながら遊ぶ子どもたち…。



認定こども園サムエルこどもの園では…

- 子どもの自発性で主体的な「遊び」を中心にした生活を育む。
- 家庭と園が連携して子育てを行う。
- 社会で生きていくための根本の力を育む。
- 子どもの尊厳を重んじ、一人ひとりの個性を大切にする。
- 同年齢、異年齢の中で育ち合う。

生活習慣を身につける

生活習慣=①食事 ②睡眠 ③排泄 ④着脱 ⑤清潔 どれも生命の維持と、心身の成長に欠かせないことです。私たち保育者は、自分でやりたいと思う心(自立心)と、自分でやった喜び(達成感)を大切にしながら見守ること・待つこと、そして、乳児期から繰

り返し伝え続けることで生活習慣が身に付き、人間らしい生き方を伝承することに繋がると信じています。子どもたちに寄り添いながら、日々の援助を心がけています。



言われてやるのではなく、自分から取り組むことが第一歩。



大人がモデルになる事も友だちの真似をすることも大事な学び。



「おいしいね」「よく噛んでね」信頼する大人の声掛け、まなざしの下楽しく温かい時間の中で自然に身につけていきます。



清潔を保つことは、自分の身を守ることに繋がります。



『習慣』は、「身体で覚える」と言う事。「出来た!」「すごいね」大人の見守り、承認が力になります。

意欲的に取り組む毎日の積み重ねが大切です。

人を全人的に理解し 高い技術とあたたかい心で人を癒す

よりよい医療・福祉サービスを提供するには、優れた人材の育成が不可欠です。

そこでIGLでは、医療・福祉の現場で活躍する人材を育成する専門学校を設立。

本校の校訓である「自信と謙遜」の心を養い、人格を磨き、深い人間愛に立脚した福祉・医療のスペシャリストを育成しています。

グループ内にある各施設と連携して、実際の現場のなかで技術と思いやりの精神が磨けるのは、IGLならではの特徴です。

IGL医療福祉専門学校

卒業生

プロフェッショナル
人物伝

Vol. 05

IGL医療福祉専門学校は、医療・福祉のプロフェッショナル養成校。本校を卒業された皆さんは、介護福祉士、はり師・きゆう師、柔道整復師、歯科衛生士の「国家資格」を取得し、さまざまなフィールドでその道のプロとして、技術や知識、そして経験を生かして活躍しておられます。

本校卒業生の皆さんの、資格や学科を志した思い、その思いや夢などを叶えたプロセス、そして今に至るご活躍のストーリーをお伝えする、「卒業生・プロフェッショナル人物伝」。

第126号は、IGL医療福祉専門学校（HIGL医療専門学校）の卒業生であり、現在は柔整学科の教員兼スポーツトレーナーをされている埜義徳さんをご紹介します。

聞き慣れない職業「柔道整復師」～ IGLへの入学

「ケガの治療やサポートができる仕事に就きたい」と強く思う気持ちとは裏腹に、自分の学力の限界に憤りを感じていたある日、たまたま読んでいた学校紹介の雑誌の中で「柔道整復師」という職業があることを知りました。初めは名前の響きだけで判断してもイメージができない職業だなと思っていましたが（笑）、ページを読み進めていくうちに「ケガに対する治療の専門家」であること、また

「理学療法士と同じような仕事内容かもしれない」という点においても自分が目指せる資格であると知り、早速、柔道整復師についての情報をたくさん集めました。

その中で、学校全体の雰囲気、国家資格取得の合格率が高かったことなど、さまざまな理由はありましたが、結果的に信頼できる学校だと確信して、IGLへの入学を決意しました。

「教員」「スポーツトレーナー」という 二つの肩書き

学生時代は2年生から接骨院でアルバイトをしました。そのこともあり、卒業後はそのまま接骨院での就職を予定しておりましたが、ある日、当時の柔整学科の先生から「IGLの教員にならないか」とお声を掛けて頂きました。その先生は授業の中でも臨床現場のお話をよくされており、私もその姿に憧れ、また単純に教育現場に携わることが楽しそうという理由からIGLの教員になることを決意しました。教員助手を4年間した後、現在の専任教員として働らせていただいています。また、2012年から3年間、広島国体U-16サッカーチームの専属トレーナーとしての経験を経た後、現在は教員職と同時に週に2～3回、母校である山陽高校女子サッカー部の専属トレーナーとしても活動しております。

柔道整復師としての 課題と目標



助手時代から数えると教員になって10年以上経ちますが、「届きそうで届かない存在」を目指して、学生たちには柔道整復師としての生きる道標となるように心掛けています。

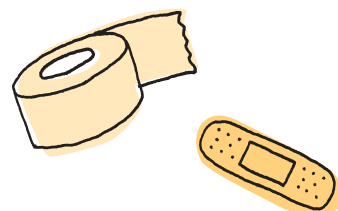
「ケガ」は何もしない状態の時にはほぼ起こり得ません。ほとんどが事故かスポーツの現場だと考えます。例えば柔道整復師は、骨折や脱臼に対する応急処置を直接その場で行うことができます。しかし、理学療法士などの医療資格では行うことができません。最近では現場慣れしていない柔道整復師が、骨折・脱臼の応急処置ができる状況の患者さんが来院されてもすぐに病院へと回してしまう場合もあると聞きます。私は「ケガ」に対して、責任と誇りを持った本来あるべき柔道整復師を増やしていきたいと思っています。そのためには、私がトレーナーとして活動している実際の現場を学生に見せたり、時には失敗談を語ったりすることも大切な授業の内容だと思っています。

「しっかりとケガを治すことができる」と胸を張って言える柔道整復師の育成が私の目標であり大きなテーマでもあります。また、広島から「柔道整復師」という職業を盛り上げ、存在価値をますます高めていくことも目標にあります。まだまだ課題は山積みですが、常に志を高く持ち、学生とともに、私も成長していきたいと思っています。

進路選択における出会い

私は小学校2年生の頃からサッカーをしており、度々ケガに悩まされていました。そんな折、高校時代に出会ったチームの専属トレーナーから足首のテーピング法を教わりました。その技術を使ってチームメイトにテーピングをしたことがきっかけで医療従事者を目指すようになりました。進路を選ぶうえで、「国家資格の医療関係の仕事」を考えました。当時はケガの治療ができ、さらに国家資格が保有できる職業は『整形外科医か理学療法士』という選択しか私の中では思い浮かびませんでした。進路を悩む中、学校紹介そして実際にいくつかの理学療法学科がある専門学校を受験したのですが、残念ながら自分の希望通りの結果にはなりませんでした。

それでも「国家資格保有のスポーツトレーナー」という夢は諦めきれず、高校卒業後、浪人生活を送ることとなりました。しかし、1年間一生懸命勉強に取り組みましたが、理学療法士という職業は私にとって敷居が高い分野であったことも現実としてありました。



Professional
05



IGL医療福祉専門学校
柔整学科教員

たお よしのり
埜 義徳さん

柔整学科 2008年卒業(5期生)

家庭的なぬくもりの中で その人らしい暮らしをささえる

一人ひとりが望まれる、「その人らしい暮らし」を続けることが出来るよう、IGLではご利用者さまを敬い、家族のように愛する気持ちで心の交流を大切にしています。随所に“もてなしのこころ”が感じられるこだわりの施設をはじめ、ユニットケアやDT（気ばらし療法）など、生きる意欲を引き出すさまざまな取り組みは、地域の元気を生み出す拠り所となっています。

介護老人保健施設ベルローゼ

介護老人保健施設ベルローゼは入所定員90名の在宅復帰を目指してリハビリを提供する、病院と家との中間施設です。リハビリの場として、生活の場として、ご利用者さまに職員全員が家族のような気持ちを持って一緒に過ごさせていただいています。

平成30年8月1日より、介護老人保健施設ベルローゼは在宅復帰・在宅療養支援機能の高い施設を評価する基準を満たし、在宅強化型老健としてスタートしました。これからも良質なケアの提供とサービスの質の向上に努め、継続して在宅復帰を推進し在宅療養を支援する体制を築いていきたいと思っております。



専門職によるカンファレンス

ベルローゼでは入所後2週間、1ヶ月、3ヶ月毎に各専門職が集まり、入所者さまの身体機能面や生活面の情報を共有し、今後のケアの方向性や内容を検討しています。



家屋調査

ご自宅で生活する上での生活面や環境面の課題を把握するために実施します。(段差の有無や高さなど)



多職種での
関わり



居室の環境整備

ご自宅の環境を再現。個別のリハビリだけでなく、日々の生活動作ひとつひとつが、ご自宅へ帰るためのリハビリになるように、福祉用具なども活用し、お部屋の環境を整備しています。

在宅復帰に向けての 取り組み

がんばって
元気になる



- 個別リハビリ
- 集団リハビリ
- 自主訓練

園芸療法

植物を育てる、収穫する、作品を作るなどを通して心身ともに活性化



楽しんで
元気になる

世代間交流

毎月、認定こども園からかわいいお客さまの訪問があります。



おしゃれ

月に2回、ネイリストの方にボランティアでお願いいただいています。

Staff's Voice

平成30年7月より、ベルローゼスタッフの仲間入りをしました。入所者さまの嚥下機能の把握、食事形態の調整などに携わっています。よろしくお願いします。

言語聴覚士 寺岡 隼



Staff's Voice

園芸を通じて心身を元気に! という療法です。入所者さまのかけがえない大切な日々に、緑の仲間たちと共に寄り添っていきたいと思います。

園芸療法士 原田睦子



介護老人保健施設ベルローゼ

〒731-0154 広島市安佐南区上安6-31-1

TEL 082-830-3333 FAX 082-830-3380



幸せをささえるもの クオリティー オブ ライフは健康から

クアリウムシャレー 体操教室

体験・見学
受付中!!

健康増進施設クアリウムシャレーでは、「生涯健康づくり」をモットーに、皆さまの健康のお手伝いをしています。その中でも、成長真っ最中の「こども」に焦点を当てた『こども運動プログラム』の新しい教室をご紹介します。



なぜ今、子どもに運動が必要なの? ～幼少期経験が最も大切～

お子さまは今、人生に一度だけ訪れる成長期にいます。4・5歳～8歳の年代は身体の神経系が著しく発達する時期と言われ、動きなどの神経回路が出来上がっている最中。ここに様々な動きの刺激を与えることで、その神経回路を幾重にも張り巡らせていきます。この時期がチャンス! 幼児期に完成された動きを求めると、遊びを通じた多種多様な動きを経験させることが大切なんです。この後に来る9～12歳の「伸び期」は幼児期の多彩な運動経験がなければ十分に伸びていけないのです。



講師 松谷絵梨 先生
お子さまの大人になった姿を想像してください。体操では、自分に自信を付けて、人生でのつまづきに対応していく力を育てます。「できない」=「嫌い」になる前に、一緒にチャレンジしましょう!

クアリウム体操教室ってここがすごい!

★多彩なアイテムで飽きがこない!

運動能力の向上に効果的な遊びを使ったトレーニングを取り入れながら、マット・とび箱・鉄棒・平均台…以外にも、なわとび・バランスボール・トランポリン・ボール投げなど。多彩でありながら動きはきちんと必要なものを習得。遊びや楽しさの中に「複雑な動き」と「お約束」を取り入れ、より子どもの成長を促します。



★人間形成を重んじる!

できる・できないだけでなく、「マナー・挨拶・返事」といった人格形成を重んじ、子どもたちの取り組む姿勢や頑張る姿を大切にしています。元気いっぱい! 笑顔いっぱい! うれしい! くやしい! そんな気持ちを一緒に共感しながら子どもたちと素敵な時間を過ごし、成長の一步にたずさわっています。

★体操のプロが指導!

自身も器械体操で活躍された経歴を持ち、こども体操指導歴20年の大ベテラン講師。専門性の高い指導内容で、安心しておまかせいただけます。年齢・体力・能力に合わせた指導は、子どもの身体が今一番必要としているものを提供しています。

★少人数制で きちんと指導できる!

子ども一人一人の個性やくせを、指導者がしっかりとみとめ、向き合う少人数制です。子どもたちも集中して行うことができます。

★安心の料金体制

1回払い・回数券と支払方法がスムーズ。急なお休みは料金が発生しないので保護者さまの負担も少なく安心。(利用は登録制)

こども運動プログラムとは?

子どもの時期から身体づくりに取り組むことによって、お子さまの将来がうんと幅広くなります。身体も健康・心も安定。どんなお子さまも、いろんな可能性を秘めています。その可能性を見つけて最大限に育てたい。お子さまの成長の瞬間にたずさわりたい。愛を持ってエールを送ります!

**こども運動教室
プログラム内容**
●ダンス教室
●こどもヨガ教室
●体操教室

- 初回、スポーツ暗線保険(800円)加入
- 初回、指定体操服(上)2,100円購入(体操服下は自由購入)
- 完全登録制

お問い合わせ：クアリウムシャレー 体操教室 TEL.082-830-3330 担当：玉川

実施日 | 毎週水曜日 ※第4水曜日除く 1回 | 1,620円(税込)

少年 | 15:00～16:00

中年・年長 | 16:00～17:00

回数券(10枚綴り) | 15,000円(税込)
定員 | 各クラス 7名

回数券が
お得!

9月9日、 敬老祝賀会が開催されました。

ご来賓の皆さまから祝辞をいただいたり、アコーディオンやギター、ピアノの生演奏が披露されたりと、祝賀ムードあふれる時間をご家族やなじみの職員と過ごされたご利用者さま方。また来年もこの日を迎えられるよう、この一年が健やかで楽しいものとなりますようお祈り申し上げます。

エーデルワイスからは、お祝いと感謝の気持ちを込めて、特製弁当をご用意させていただきました。お刺身や天ぷら、ちらし寿司など、ハレの日のメニューをそろえました。

「蓋を開けた途端『わーっ』と声があがった」、「普段はなかなか自己摂取が進まないご利用者さまも、この日はご自分で箸を使ってお弁当を召し上がった」等の報告を聞くと、疲れも吹き飛ばす気持ちです。

これからも、食事を通して皆さまのご長寿に貢献できるよう励んで参ります。ありがとうございました。

エーデルワイス
特製弁当!



隣人愛の原点

『夏の蝉騒動』 広島福音教会牧師 加藤 望

今年の8月のことです。夏の盛りの暑い午後のことでした。ご近所の方が訪ねて来られて、「ビー」という警報音が、どうも教会堂の中から聞こえるようだ、とのこと。私も玄関を開けてみると、不快な「ビー」とか「ジー」とかいう何らかの警報音が聞こえたので、「分かりました。ちょっと教会堂を見てみます」と答えてすぐに調べてみました。ご近所迷惑の音を教会が出していたら本当に申し訳ないですから。しかし、音がしている付近と思われるトイレや倉庫の中に入ってみると、音は小さくなるのです。「教会堂の中ではないですね」。そう言って外に出て、お隣の家と教会の間の電信柱付近に行くと、迷惑な警報音が大きくなるのです。集まってきたご近所の方たちと「何の音ですかねえ。もう30分以上も続いていますよ」と話しながら暫し佇むしかありませんでした。「この電信柱の変電機かしらねえ」「だとしたら電力会社に連絡しないと」「いや、高いところの変電機というよりは、教会とお隣の家の間で音が大きくなる気がするなあ」。そんな会話をしながら、近くの老人施設の方も一緒になって音源を捜してくれました。

しばらくすると、その老人施設の方が「あつ蝉だ」と、地面に近い扉に張り付いていた蝉を発見。教会とお隣の家の間の電信柱のすぐそばです。「ジジ」っと鳴いて蝉は飛んでいきました。その瞬間、さっきまで鳴り響いていたあの不快な警報音が消えたのです!

「えっ、なんだ、蝉かあ」。なんということでしょう。「ジー」とか「ビー」とか聞いていたあの警報音は蝉の鳴き声だったのです! しかも30分もずっと大音量で鳴き続けていたのです。嘩然としましたが、しばらくしてみんなで大笑いしました。「いやあ凄いな。蝉も必死に鳴いていたんだね」「地上に出てきたら一週間の命だからね」「雌を求めて必死だったんだ」。蝉の必死な鳴き声だと分かると、なんだか可哀そうな、そして切ない気持ちになりました。今年の夏の異常な猛暑で、沢山の蝉が寿命を待たずに死んでしまい、なかなか相手を見つけれなかったのかもしれない。蝉も必死だったのですね。

聖書の中に「求めよ、そうすれば、与えられるであろう」というキリストの教えが記されています(マタイ7:7)。猛暑の中、必死に鳴いていた蝉を思いながら、自分自身、神さまに喜ばれることをしたいと必死に求めているだろうか、と反省したことでした。





隣人愛はやがてみんなのもとへ。 **IGL**は地球の未来と共に歩みます。

International Gospel League (国際福音連盟)

IGL (インターナショナル・ゴスペル・リーグ・国際福音連盟)は、米国カリフォルニア州のパサデナという町に本部を置き、世界各国にある福音主義の教会を援助していた団体です。当グループも精神的母体である広島福音教会が、昔困窮しているときに助けていただき、これを永く記念する意味で名称とさせていただきます。



サムエル美鈴が丘こどもの園



サムエル未来こどもの園



サムエル信愛こどもの園



サムエル薬師が丘こどもの園



サムエル広島こどもの園



サムエル広島こどもの園分園



サムエル東広島こどもの園



サムエル西条こどもの園



IGL医療福祉専門学校



特別養護老人ホーム
ナーシングホームゆうゆう



特別養護老人ホーム
第二ナーシングホームゆうゆう



介護老人福祉施設
IGLナーシングホームシャレー



介護老人保健施設 ベルローゼ
ケアハウスふれ愛



グループホームゆうゆう



高齢者複合施設
アルペンローゼ



IGL高齢複合施設 西風新都



IGL高齢複合施設
ベルビュー広島



IGLふれ愛ケアセンター



IGLふれ愛ケアセンター
美鈴が丘



健康増進施設
クリアウムシャレー



ジャパン・スイミングスクール
広島



日本ホーリネス教団
広島福音教会



IGL高齢複合施設
ベルビュー河原町

学校法人IGL学園

サムエル美鈴が丘こどもの園	TEL 082-928-4123
サムエル薬師が丘こどもの園	TEL 082-928-1414
サムエル信愛こどもの園	TEL 082-879-8879
サムエル未来こどもの園	TEL 082-849-6161
IGL医療福祉専門学校	TEL 082-849-5001

社会福祉法人IGL学園福祉会

サムエル広島こどもの園	TEL 082-878-8877
サムエル広島こどもの園分園	TEL 082-830-3325
サムエル東広島こどもの園	TEL 082-420-4333
サムエル西条こどもの園	TEL 082-424-3000
特養)ナーシングホームゆうゆう	TEL 082-838-3333
特養)第二ナーシングホームゆうゆう	TEL 082-838-3334
介護老人福祉施設IGLナーシングホームシャレー	TEL 082-830-3321
介護老人保健施設ベルローゼ	TEL 082-830-3333
グループホームゆうゆう	TEL 082-838-3434
IGLグループホーム西風新都	TEL 082-848-3373
ケアハウスふれ愛	TEL 082-830-3334
ケアホームアルペンローゼ	TEL 082-830-3233
ケアホーム ベルビュー広島	TEL 082-235-3380
IGL小規模多機能型居宅介護西風新都	TEL 082-848-3363
ゆうゆうショートステイ事業所	TEL 082-838-3333
第二ゆうゆうショートステイ事業所	TEL 082-838-3334

ショートステイアルペンローゼ	TEL 082-830-3422
IGLショートステイシャレー	TEL 082-830-3321
IGL居宅介護支援事業所ベルシャレー	TEL 082-830-3366
IGL居宅介護支援事業所アルペンローゼ	TEL 082-830-3377
IGL居宅介護支援事業所ゆうゆう	TEL 082-838-3339
IGL居宅介護支援事業所美鈴が丘	TEL 082-926-3904
IGL居宅介護支援事業所ベルビュー広島	TEL 082-235-3383
IGL居宅介護支援事業所ベルビュー河原町	TEL 082-291-6860
IGL居宅介護支援事業所西風	TEL 082-848-3395
IGL居宅介護支援事業所シャレー	TEL 082-830-3326
IGLデイサービスゆうゆう	TEL 082-838-3100
IGLデイサービス第2ゆうゆう	TEL 082-838-3349
ベルローゼ・デイケア	TEL 082-830-3339
IGLデイサービスアルペンローゼ	TEL 082-830-3337
IGLデイサービスあさひが丘	TEL 082-810-4788
IGLデイサービス西風新都	TEL 082-848-3358
IGLデイサービス美鈴が丘	TEL 082-926-3901
IGLデイサービスベルビュー広島	TEL 082-235-3381
IGLデイサービスベルビュー河原町	TEL 082-291-6866
IGLデイサービスシャレー	TEL 082-830-3323
IGL SWAN	TEL 082-218-0897
IGLヘルパーステーションゆうゆう	TEL 082-810-4678
IGLヘルパーステーション美鈴が丘	TEL 082-926-3903
IGLヘルパーステーションベルビュー広島	TEL 082-235-3382

IGLヘルパーステーションシャレー	TEL 082-830-3324
IGL訪問看護ステーション	TEL 082-830-3375
IGL福祉用具貸与事業所	TEL 082-838-3343
広島市清和・日浦地域包括支援センター	TEL 082-810-4688
健康増進施設クリアウムシャレー	TEL 082-830-3330
IGL訪問サービス上安24	TEL 082-830-3331
IGL鍼灸マッサージ治療院	TEL 082-830-3420

医療法人社団IGL医療会

クリニックアルペンローゼ	TEL 082-830-3350
歯科クリニック・エーデルワイス	TEL 082-810-4680

株式会社エーデルワイス

株式会社 エーデルワイス	TEL 082-830-3336
--------------	------------------

株式会社アイジーエル

ジャパン・スイミングスクール広島	TEL 082-872-2344
------------------	------------------

宗教法人IGL

日本ホーリネス教団広島福音教会	TEL 082-928-4166
-----------------	------------------

NPO法人

IGLヒューマンリソースネットワーク	TEL 082-830-3355
--------------------	------------------

<http://www.igl.or.jp>



IGLグループ本部
〒731-0154 広島県広島市安佐南区上安6-31-1
TEL 082-830-3355 FAX 082-830-3388
総合フリーダイヤル ☎0800-222-5666

いつの時代も、隣人愛のもと、よりよき社会づくりを願ってきたIGL。そのIGLをささえる理念や、活動の背景にある考え、実際の取り組みなど、グループの全貌をお伝えするプロフィール・ブックとして編集しております。

(創刊号 1976年10月発行)